

**記者発表資料**

令和7年8月22日(金)

日高市

教育部 教育総務課 教育総務担当

TEL042-989-2111 内線 5512

課長 中條 智則

担当者職・氏名 主幹・清水 寿

全ての市立学校体育館に空調設備を設置しました

学校体育館は、子どもたちの学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として使用されることから、日常的な子どもたちの安全性の確保だけではなく、災害時の避難者の快適性や安全性も求められています。

このため、市では授業中等の熱中症対策や避難所機能の強化を目的とした小・中・義務教育学校体育館への空調設備設置を進め、全ての市立学校体育館に設置が完了しました。

現在は2学期以降の本格運転開始に向け、稼働状況等を確認するための試運転を行っています。

設置した学校数

9校

○令和6年度1校（高麗小中学校）

○令和7年度8校（小学校3校、中学校3校、義務教育学校2校）

利用目的 学校活動（授業・部活動・学校行事等）、避難所**空調方式・設置台数**

○パッケージエアコン1校（令和6年度設置）・1体育館12台

（うち停電時自立対応可能8台）

○スポットエアコン8校・小学校および義務教育学校1体育館8台、
中学校1体育館10台**総事業費** 約3億4千万円（高麗小中：約5,600万円、小：約9,200万円、中：約1億2,700万円、義務教育：約6,500万円）**財 源** 緊急防災・減災事業債を活用（地方債充当率100%、元利償還金の70%が地方交付税措置される）**そ の 他** 1校がパッケージエアコンとなっている理由は、小中一貫校の整備による体育館改修と併せて断熱工事を行い、停電時に自立対応可能なGHPのパッケージエアコンの設置としたため。

撮影場所：市立武蔵台小中学校体育館
(義務教育学校)

